

ワーク中心

プログラム番号 3102C

グラフィック・シラバスを書こう

■講師

宮田 政徳（徳島大学 教養教育院 非常勤講師）

広島大学大学院 文学研究科修了（英語学）。2001年10月より徳島大学 大学開放実践センター勤務後、2013年4月より徳島大学 教育改革推進センターへ異動。2014年4月より総合教育センターへ異動。徳島大学では、2002年より全学FD企画・運営を担当。2010年よりSPODコア校徳島大学のFDを担当。2018年退職後、徳島大学教養教育院非常勤講師。

■プログラム概要

グラフィック・シラバスは、通常のシラバス（テキスト・シラバス）では表現できない学習内容をフロー・チャートやダイアグラムや樹形図を使って、一枚のマップで示したものです。学生はグラフィック・シラバスを見ることで、テキスト・シラバスでは分からなかった、毎回の授業目標・内容の流れとそれらの関連性を容易に理解し、授業全体の概念をつかむことが出来ます。一方教員にとっては、グラフィック・シラバスを書くことによって、授業全体の構造を視覚的に概念化し、毎回の授業をよりスムーズな流れで行うことが出来るようになります。

グラフィック・シラバスは喩えていえば、学部や学科の授業のカリキュラムを視覚的に表した「カリキュラム・マップ」のようなものです。このカリキュラム・マップで授業間の関連性がわかるのと同じように、グラフィック・シラバスでは、毎回の授業が授業全体の中でどの位置にあるのかが分かります。

本ワークショップでは、グラフィック・シラバスの概念、その意義や特徴を解説し、作成の仕方を説明した後、参加者皆さんに自身のグラフィック・シラバスを書き上げて頂きます。

■準備物や事前課題

当日ご自身の授業のシラバスを持参ください。

■主な受講対象

自身のシラバスや授業を改善したい教員

■本プログラムの到達目標

1. テキスト・シラバスとグラフィック・シラバスの違いを説明できる。
2. グラフィック・シラバスの特徴を説明できる。
3. グラフィック・シラバスを書き上げる。

■日時・場所

日時：平成30年8月31日（金）13：00～15：00

場所：香川大学幸町北キャンパス